

爆乳ギャルと


生徒会長

体験版

総集編



INDEX♡

- 
- 『爆乳生徒会長が 子宮アクメに溺れて俺の妻になるまで』 — 0003p
- 『爆乳ギャルが 中出して寝取られて俺の嫁になるまで』 — 0508p
- 『爆乳ギャルと生徒会長は 俺の中出し専用嫁』 — 0918p
- 『爆乳ギャルと生徒会長は 俺の孕ませ専用嫁』 — 1281p
- 『爆乳ギャル亜弥と ラブラブ妊活同棲♡』 — 1630p

爆乳生徒会長が



子宮アクメに溺れて
俺の妻になるまで



あまがみ堂



それは
この俺…
尾崎一征が
おざきいつせい

この学校に教師として
赴任して数日が経った
日の事だった…





いっ!?

好きです♡

尾崎先生——
いいえ…征さんっ♡

私ずっと…
ずっと貴方が
好きだったんです！



「征さんに恋人が
いらっしやるのは
知っています…」

ですが私…
どうしても
諦めきれなくて…

ずっとずっと
「征さんだけを
想ってきたんです♡



彼女は たかいきみか 高井君香
この学園の生徒会長だ

見ての通りの知的な美貌…
背はすらりと高く
長い脚はまるで
トップモデルのようだ



生徒会長を
務めるだけあつて
成績は常に校内トップ

その上スポーツも万能…
さらには人当たりも良く
人望も厚いという
まさに『完璧超人』だ



そして見事なまでの
巨乳——いや
爆乳オツパイ！

高々と服を押し上げ…
歩けばユツサユツサと
揺れるその大質量に…

男なら誰しも
目を奪われるコトは
間違いないだろう



だだが…
問題なのは…

そう…その学園の
『超高め』の
美少女である彼女に…

俺が告白されていると
言う事だ!?



とはいえ…
彼女の想いに対し
素直に受け入れられない
事情があるのだ

ほ 本来なら…
喜んで飛びつく
案件なんだろうが…



そそれを言うなら…
キミにだって婚約者が
居るハズじゃ…？

あつ あんなものは
形だけの婚約ですっ！

私はずっと
征さんだけを…
本当ですからっ！



貴方とこうして
再会したのは
運命なんです！

だから私
もう我慢できそうに
ありません……♡

ちよ ちよつと待て！
いきなりそんな……
うわあっ!?





なにやう

見て下さい…
私のおっぱいは♡
大きすぎて
恥ずかしいですけど…

そっ そんな事
しちゃダメだ！
それにここは
学校なんだぞ！？

なにやう



でも……でしか私……
「征さんに想いを
ぶつけられないんです

それに私
「征さんの為なら私……
何でもできますからっ♡

た 高井……

んっ♡

んっ♡



どんな事だって
しますから…
本気なんです
大好きなんです♡

……

んっ♡

んっ♡



ま…まさか昔
家庭教師をしていた
君香に…
迫られるなんて!?

でも 本当に
綺麗になったな…
特に オッパイとか♡

♡♡♡

♡♡♡



き気持ちちは嬉しいけど…
やっぱり俺たちは
教師と教え子——

いいえ 本気で
愛し合う2人には
立場なんて
関係ありません！

私一征さんにだったら
全てを…見て下さい♡



ああ一征さんに見てもらっていると
思うだけで…あん♡

キュー♡

乳首がもう
こんなにはしたなく
勃起 しちやうんです♡

すごい…
大きいのに…
すごく綺麗だ

ぷん

ぷん

嬉しい♡ 二征さんに
そう言ってもらえるなんて…
ああ 幸せです♡

もつと見てください♪
近くで 触つてくれても
いいんですよ？

でも…
くっ 俺は…

ぴん

ぴん

触つて下さらない
のですか？

「征さんのイジワル…
ああでも…」

はぁ…
はぁ…

くっくっく

そうやって
乳首に熱い視線を
向けられているだけで
私…♡

ひゅん

ひゅん



あああん
見られてるだけで私…
ゾクゾクって…ああっ♡

はぁ…
はぁ…

んんん

おおいつ
高井!?

その…大丈夫
なのか!?

んん

んん



はい…ちよつと
身体が熱くて
おマンコの奥が
疼くだけですから♡

はぁ…
はぁ…

んんんん

ああ へんに
なりそうで…怖い

でも…こんな感じ
初めてですう♡

んん

んん



ああ ダメえ♡
私い…私おかしいですう
絶対ヘンですう♡

はぁ♡

はぁ♡

「征さん ああっ
私どうしたら…
良いと思いますか?」

ど…どうしたらって…
こっちが聞きたい!?

「征さんに…こんなにはしたない姿を見られてしまうなんて…♡」

はぁ♡

はぁ♡

恥ずかしいけれど…
すごく
興奮しちゃいます♡
あああ♡



お願い…
「征さん 女に恥
かかせないで下さい…」

はぁ♡

はぁ♡

ぐっ…高井—
いや 君香…
本当にいいのか？



はいつ♡私の
初めてを捧げるなら…
「征さんしか居ないと…」

はぁ♡

はぁ♡

心からそう
決めていましたから…♡

き…君香…♡



ああ…ずっとずっと…
お慕い申しておりました♡

はぁ♡

はぁ♡

この身体…
貴方のお好きに
なさつて下さいませ♡

嬉しいよ 君香…



でも 婚約者の件は…
本当に良いのか？

はぁ♡
はぁ♡

ええ…以前は 何事も
無ければあのひと
結婚するのだろう—

そう思っ
ていまし
たが…

んっ

んっ



それも…貴方と
再会するまでの事です♡

はぁ♡
はぁ♡

けれど
貴方には恋人が…

告白することもなく
諦めていましたが…

んっ♡

んっ♡



判った…君香の
気持ち嬉しい

俺で良ければ
受け入れさせて――

はぁ♡
はぁ♡

あぁっ
嬉しいです♡

んっ♡

んっ♡





ああ 君香…

では私の処女…
受け取って下さいませ♡

ぽん

ぽん

俺のそんな言葉に
君香は目を潤ませ…
うっとり微笑む

はぁ♡
はぁ♡

そんな彼女の魅力に俺は…
もはや抗いきれなく
なっていたのだった…

♡♡♡

♡♡♡



数日後





ん...?

ちよつと...!
そのアンタ!

俺が振り返ると…
そこには派手な
ツインテールのギャル…
瑞江亜弥がいた

ギャルに馴れ馴れしく
声を掛けられるのには
すっかり慣れたが…
彼女と話するのは初めてだな



こちら
アンタじゃないだろ…
先生と呼べよな？

はあ？
アンタ…ワタシが
誰だか知ってるの？

…瑞江だろ？ 授業は
受け持っていないが…
有名人だしな



ふうん…
知ってて言ってたんだ？
いー度胸じゃん

つて…あのオンナに
庇って貰おうって
コンタン？

あの女…？



はあ？…生徒会の
あの老け顔オンナよっ

アンタ…どーやって
アイツに取り入ったか
知らないケド…
調子に乗らないコトねっ

調子にもなにも…
庇ってもらう要素が
どこにもないんだが…？



ふんっ まーいーわ
ちよつと
カオ貸しなさいよ？

おいおい 仮にも
教師に向かつて
なんて口の利き方を――

いいから早く！



うおっ!?

俺はそんな亜弥に
腕を引っ張られ近くの
教室に押し込まれる

どうやら使っていない
教室らしく
生徒の私物などは
いつさい無かった

なんなんだ…
いつたい—

アンタあのオンナと…
ヤッてるでしょう？

な…いきなり
何をいつて…



ふんっ
その慌てっぷり…
やっぱりね

ワタシ…知ってるのよ？
アンタとあのオンナが…
放課後の保健室で
ヤッてるコト♪

……



おちつけ 俺…
亜弥はいま
『やっぱりね』と言った

それは証拠が無く
カマ掛けである
可能性が高い…

…やけに自信が
あるようだが…それこそ
言いがかりじゃないか？



ふんっ 証拠でも
出せってゆーの？

…あるのか？

まないけどね〜

無いのかよ!?



ワタシはただ…
アンタとあのオンナが
仲良く保健室から
出てきた後――

部屋の中に残ってた
その匂いで…
気付いただけよw

しまった…
シートこそ取り替えたが
換気が不十分だったか…



あらあ？ またダンマリ？
ふふんっ まーいーわ
それこそ
証拠なんて無いんだし

アンタがあのおンナに
利用されてるってコトが
わかっただけで
じゅーぶんよw

…利用 だつて？



ええ あのオンナにはね
フィアンセがいるの
家同士が決めた…ね

だからどうせ…
アンタとは遊びw
というか…

カラダをエサに
手駒にされてんのが…
わかんないの？ アンタw



…そそれこそ
言いがかりで――

ハイハイ…ええ
証拠なんかないわよ

ああ…つてゆーか
ワタシ…アンタを
脅してなんか
ないわよ？

…は？
じゃあ――



ワタシはね…アンタを
奪ってやろうとしてるだけ
あのオンナから…ねw

なん…だと？

ハッキリ言うわ アンタ…
あのオンナを見切って
ワタシのモノになりなさい！



ハイハイ
またダンマリねw

.....

んじゃ...コレでも
黙っていられるかしら？





ぴんぽん♡

なっ!?

ンフフ♡ども?
美味しそおでしよ?

アッるん♡

ワタシのモノに
なるってゆーなら…
このカラダ
好きにしているのよ?

そそれこそ…
瑞江には 婚約者が
居るんじゃないのか？

あら…そんなコトまで
知ってるの？
ええ…いるわよ？
それがどうしたの？

そもそもセックスなんて
タダのスキンシップ…
ご褒美みたいな
モンじゃない

…は？



ま…バージンなんか
早く捨てたかったから…
さつさとダーリンに
やらせてあげたケド…

別にたいして
キモチよくないし…
ただ痛いだけだったわ

ま…それでもダーリンは
ワタシとヤレて
大喜びしてるわねW

だから…ワタシの機嫌を
上手に取れたときだけ…
ご褒美として
やらせてあげてるの♡



だからあ…アンタにも
ご褒美として
やらせてあげても
いいのよ?

もちろん あのオシナを
見切ったら—— だけどねW

ニヤ…

たろ

たろ

……

.....

ほらほらあ♡
黙ってないで
何とか言ったらどう？

やっ

やっ

ワタシのモノになれば…
このカラダ
好きにできるのよ？

ふう…強情ねえ
なら…手付けに
オツパイくらいは
揉ませてあげる♡

ニヤ…

たろ

たろ

どお？あのオシナの
タレチチとはゼンゼン違う
このハリのある—
きやあんっ!?



俺は…
そんな亜弥のオツパイを
両手で揉みしだいていた

てお

まにゅ

いお

そのオツパイは…
自慢するだけあって
まさに極上の
オツパイだった!?

むにゅ

なん…だと…?

あーっ きゅ
急に揉んだりして…
ビックリしたじゃない!?

あああ…スマン
でも…このオツパイは…
スゴいな

思わず…無我夢中で
揉みしだいてしまう…
それほどに
素晴らしいオツパイだ♡

むにゃ

むにゃ

あーっ
あーっ
あーっ



そんな極上オツパイに
俺が無我夢中に
なっていると――

ン…♡そそおでしよお？
あ…あのオナナのは…
ゼンゼン違うでしょう？

あ…♡
あ…♡
あ…♡

あああ…比べれば
大ききょこそ控えめだが…
それでもこの両手に
収まらないボリューム…

むにゃ
むにゃ

むにゃ
むにゃ

シミひとつ無いスベスベの肌…
そして指が吸いつく様な
なめらかな肌触り…

あーっ♡
あーっ♡
あーっ♡

さらに適度なハリと
柔らかさを持ち…
ツンと上を向いた
ピンク色の綺麗な乳首…
か完璧すぎるっ

そそうなんだ…？

むっ♡
むっ♡

むっ♡
むっ♡



あ 危なかった…
君香のオッパイに
慣れていなければ…
一撃で虜になる所だった…

思わず俺の手に
力が入る…

んっい
痛いってばあ…

んあッ

おれ
ぢゅん

びん
びん

びん
びん

おつとつい…
力が入りすぎて
強く揉んでしまった様だ

すスマン…

はぁ♡
はぁ♡

ももお…
気を付けてよねっ
まったく…
これだからオトコって…

ふむ…？

むにゅ

むにゅ

どうやら亜弥は
セックスそのものに
良い印象がない様子…

なら… 大人のオトコの
テクってものを
味あわせてやらないと…な♡

ももおいしいでしょう？
わかったら…
ワタシのモノに
—んあ♡♡

はぁ♡
はぁ♡

むにゅ

むにゅ

んんっ
なナニコレ…キモチ
いい♡んひっ♡

はぁ♡

はぁ♡

その時…亜弥が初めて
甘い声を漏らす

やはり…コレはいままで
ロクな愛撫を
されていないな？

すっ

すっ



かくいう俺も…
元カノのエリーナとの
つきあい始めの頃は…
ヒドいものだった

そしてエリーナは
ハキハキとモノを言い
かつメイクラブに強い
こだわりの持つ欧米人だ

はぁ♡

はぁ♡

おかげでそのあたりの
テクニクはイヤという程
叩き込まれている…

すっ

すっ



そもそも男は
オツパイを見ると…つい
揉みしだいてしまうが…

それは実は悪手だ…
オツパイは乱暴に
揉んでは痛いだけ

むしろ…ごく軽い
フェザータッチが有効だ



そもそもオツパイは
かなりの自重がある

それを支える為に
乳房の乳首から上の部分は
皮膚が常に
『張っている』状態なので…

はぁ♡

はぁ♡

乱暴に揉んだりすると
痛みを感じることも
多いのだ

特に亜弥や君香の様な
巨乳・爆乳は…その重量も
ハンパないからな♡

すっ

すっ



ややあん♡ イイ…コレ
キモチいいよぉ♡
んあ♡ もも♡

はいはい
お望みのまま♡

はぁ♡

はぁ♡

手のひらを用い
触れるか触れないか…
程度の距離で
乳房を責める

すっ

すっ

んんっ
じじらさなごでん♡
ああ…ちくび
勃つちやううう♡

はあ♡

はあ♡

むしろ…亜弥の方から
胸を反らし…
乳首を手のひらに
押しつけてくる

とはいえこゝで
強い刺激は厳禁だ…
あくまでこゝは
焦らすに限る♡

すっ

すっ

だから…乳首の周囲を
円を描く様にクルクルと…

乳輪まで行ったら
折り返し…あえて
乳首には触れない♡

んあああ♡
いイジワルう♡
でもお…イイ♡
キモチいいのお♡

よしよし…だいぶ
焦れてきたな♡

はぁ♡

はぁ♡

す

す

そうしたら…
いよいよ
乳首を愛撫する

ココもあくまでソフトに…
いきなり先端には触れず…
勃起した乳首の側面から
じつくりと責める

そして充分に
感じて来たら—





あぁあ♡

んっ♡
んんっ♡
んあぁっ♡

ビュッ
ニャッ

なんと…
先端に触れた途端に
イクとは…

あ♡
あ♡
あ♡

ビビ
ウ
ニ
ン
ン
ン

このポリウムでこの感度…
やはり亜弥のオッパイは
最上のオッパイなのだろう♡

はあっ♡ はあっ♡
な…なによコレえ…
こんなの初めて
—きやつ!?

はあ♡


はあ♡

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん

ぐんぐん



もちろん…
俺にオツパイだけで
終わらせる気は無い

このナマイキな娘には…
キツイお仕置きを
してやらないと…な♡

爆乳ギャルと生徒会長 総集編



キャラクター

亜弥 (あや)

「このカラダ

好きにしているのよ?」

君香のライバルで

理事長の娘だが その見た目はギャル

君香への対抗心から

あなたをモノにしようとするが...

君香 (きみか)

「お願い...

女に恥 かせないで下さい...」

あなたに恋する 爆乳で美人な生徒会長

婚約者がいるが

あなたに処女を捧げてしまう

爆乳生徒会長が



子宮アクメに溺れて
俺の妻になるまで

爆乳ギャルが



中出しで寝取られて
俺の嫁になるまで

爆乳ギャルと生徒会長

俺の中出し専用嫁



俺の孕ませ専用嫁

爆乳ギャルと生徒会長は



爆乳ギャル亜弥と

ラブラブ妊娠活同棲♡



基本画像 44枚 + 立ち絵 20体
差分を含め、総CG枚数 1761枚

あまがみ堂

爆乳ギャルと

生徒会長

シナリオ：身から出た鯖

原画：阿川棕

総集編

